

1) 企業情報

荒川桜つつみ酒づくり協議会

所在地：福島県福島市仁井田字北屋敷5

創業年：1970年

従業員：10名

代表者：油井健治



阿武隈水系の荒川。

● 創業の歴史(経緯)

福島市西部地区を流れる「荒川」は吾妻連峰に水源を有する阿武隈水系の一級河川で、国土交通省の水質調査で2019年に10年連続水質日本一となった川である。

「荒川」の恵みを得た流域は果樹や米の栽培が盛んであり、公園や水林自然林、温泉などが点在する福島市の観光の中心だ。

また、戦時下の昭和19年に東京都荒川区から2千人を超える学童疎開を受け入れた縁で、「荒川」ほとりの桜つつみ公園に記念碑建立と桜の記念植樹を行うなど、荒川区と福島市の交流が続いている。

このふるさとの豊かな資源とご縁を活かし、福島市の観光や産業の復興、地域の活性化につながる地域ブランドの商品開発を目的として当事業が立ち上げられた。

現在は地域ブランド第1弾として「純米吟醸あらかわ」を製造し、福島市と東京都荒川区で販売を開始。

この日本酒は、福島県が独自に開発したオリジナル酒米を「荒川」流域で栽培し、福島市に唯一残る優良酒蔵・金水晶酒造店にて「荒川」の伏流水を汲み上げ・搬入して醸造している。

● モノづくりの考え方・製造のこだわり

ふるさとの誇れる資源を活かした地域ブランドの商品開発を通して、福島市の農業をはじめとした産業や観光の復興と地域の活性化につながる商品展開を目指している。



純米吟醸「あらかわ」と塩。



瓶での展開も予定している。

2) エントリー商品

● 純米吟醸「あらかわ」の酒かすで作る「酒かすの塩」

地元酒造店で造られる日本酒、「純米吟醸あらかわ」の酒かすから作られる塩。海水と酒かすを混ぜて窯で煮詰め、塩の結晶に酒かすの成分を閉じ込めた香り豊かな仕上がりとなっている。

食塩に香味パウダーなどを混ぜた調味塩とは全く違う、純粋な塩である。



予定価格：500円

内容量：50g

保存方法：常温(直射日光、高温多湿を避けて保存)

原材料：海水(日本)、酒粕(日本)

● 商品開発の歴史や特性、商品に込めた思い

日本酒を造る過程で必ず出る酒かすを有効活用したいという思いから、今までにない活用法で、日本酒を飲まない方にも広く愛用頂けるものとして、毎日の料理に欠かせない「塩」を酒かすで製造した。

海水を煮詰める段階から酒かすを入れるため、塩の結晶の中に酒かす成分が閉じ込められており、食塩に香味パウダーなどを混ぜた調味塩（例・抹茶塩など）とは全く違う「酒かすの塩」。

海水と酒かすを混ぜて窯で煮詰めるため、塩の結晶の中に酒かすの成分が閉じ込められ、香り豊かで、かつどのような料理に入れても、素材を邪魔しない塩に仕上がっている。

地域の農業者、企業、学校、子どもから大人までが地域ブランドの酒造りを通してつながることができたので、その輪をさらに広げることのできる商品にしたいと考えている。

3) 現状と課題、今後の方向性について

● 応募の動機

昨年発売し好評を得た「純米吟醸あらかわ」から生まれた新たな商品として今後継続して製造販売することで、「純米吟醸あらかわ」をはじめとした「福島の酒」の消費拡大に寄与できる商品にしたい。

また、生産地「荒川」地域のすばらしさを継続して発信していきたいため。

● 販売している上での課題と解決に向けて

未販売。

● 今後取引したい販路と顧客層

一般消費者・飲食店・酒販店(日本酒の消費拡大にも寄与したいため)

4) 現在のパッケージについて

● 現在の包材とデザインの課題

開発中。



ジップロック(袋を垂直に立てた状態)



ジップロック②(袋を寝かせた状態)

5) 新パッケージのデザインについて

● 新たなデザインに求める要素と変更の範囲

【新たなデザインに求める要素】

- ・デザイン対象となるのは、ジップロックに貼るシール。
シールの素材は紙。具体的にはマットコート紙、またはコート紙。
サイズは最大で、「縦95mm×横79mm」(採択後、微調整の可能性あり)
- ・ジップロック、ボトルネック袋、瓶での展開を予定しているため、すべてで使用できる商品ロゴを希望。(提案必須)提案ロゴについては、デザイン内に含んで制作。
- ・「荒川」の素晴らしさを強調したい。
- ・高級感を持たせたい。

【包材】

- ・展開するのは、ジップロック、ボトルネック袋、瓶。
この度展開するのはジップロック。
- ・ジップロックのサイズ：縦133mm×横79mm (切断面合わせたサイズ)
縦115mm×横79mm (切断面を切除後)

※デザイン自体は包材に直接施すわけではないため、ジップロックに貼るシールと共通して使用できるロゴを提案いただきたい。

【商品名】

現在は「酒かすの塩」。
商品名は変更してもよい。
純米吟醸あらかわの塩であるということが分かると良い。

【商品ロゴ・企業ロゴ】

様々な容器で共通して使用できる商品ロゴをご提案いただきたい。
企業ロゴは無し。(提案は不要)

【取り入れたい要素】

- ①地域性(地域らしさの強調)
- ②独自性(同業他社商品にはない目新しさ)



会長の油井健治氏

● メッセージ

荒川の水質が優れているという点をデザインに反映していただければと思います。
よろしくお願ひいたします。

デザインに関するご質問は、募集開始より10日間限定で受け付けております。(11月27日(金)まで)
TOHOKUデザイン創造・活用支援事業 請負事業者
株式会社山川印刷所内
おいしい東北パッケージデザイン展2020事務局
メール: tohoku_design@yamakawa-p.jp